

Monthly Report

2022年9月号

特集

横断歩道付近での交通ルールについて

歩行者が道路を安全に渡るための横断歩道ですが、横断歩道で歩行者が犠牲となる交通事故が後を絶ちません。

自動車は速度が速く、車体も大きいため、歩行者と交通事故を起こした場合は、死亡事故につながる可能性があります。

横断歩道は歩行者優先であり、ドライバーには、横断歩道手前での減速義務や停止義務があります。

今回は、横断歩道付近での交通ルールについて、再確認したいと思います。



1. 横断歩道付近での交通事故の発生状況

警察庁の統計によると、令和3年の死亡事故のうち、人対車両における事故類型では、約7割が横断中での事故となっていますが、そのうちの約半分は横断歩道やその付近で発生しています。

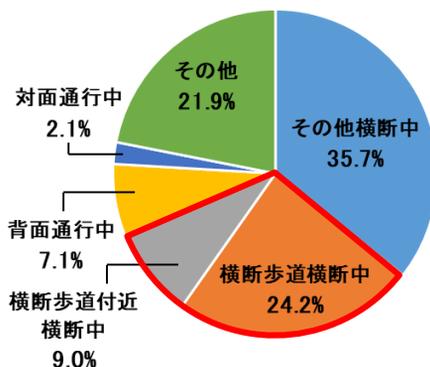
信号機のない横断歩道で、「歩行者は渡らないだろう」、「自車が通過するのを待ってくれるだろう」などと安易に考えて通行するのは危険です。歩行者が自車の接近に気づいていない可能性もあります。

なお、横断歩行者等妨害等違反の取締り件数は年々増加しており、令和3年の取締り件数は、平成29年の約2.2倍となっています。

横断歩行者等妨害等違反をした場合は、以下の罰則等が科せられます。

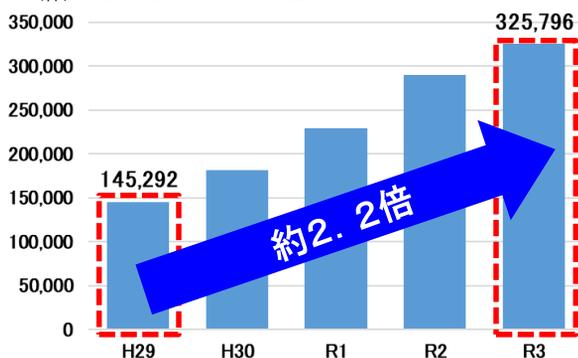
- ・罰則(刑事責任)
3月以下の懲役または5万円以下の罰金
- ・反則(行政処分)
基礎点数:2点
反則金:大型車1万2千円、普通車9千円、
二輪車7千円、原付車6千円

死亡事故における
人対車両の事故類型



出典:警察庁「令和3年中における交通死亡事故の発生状況及び道路交通法違反取締り状況等について」から当社作成

(件) 横断歩行者等妨害等違反の取締り件数



出典:警察庁「横断歩道は歩行者優先です。」警察庁Webサイト、
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/oudanhodou/info.html>、(2022.7.20閲覧)
から当社作成

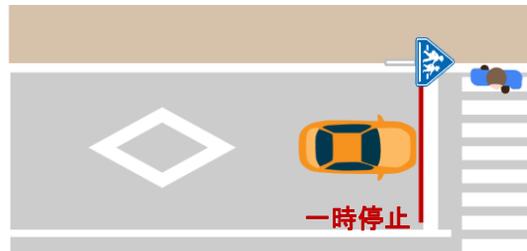
2. 横断歩道付近での交通ルール

横断歩道付近での交通ルールについて、再確認しましょう。

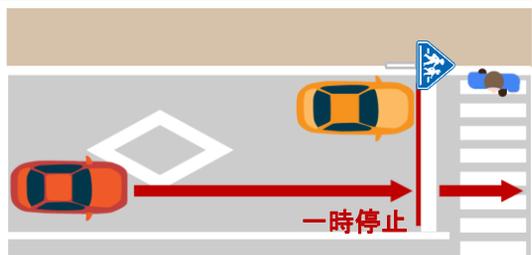
1 横断歩道の直前で停止できる速度に減速 ※横断歩行者等がないことが明らかな場合を除く



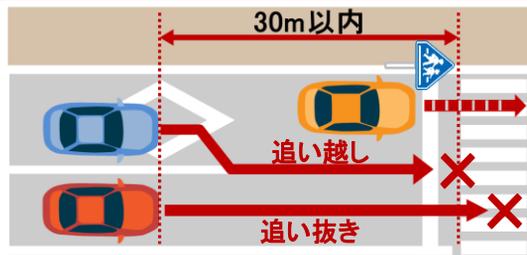
2 横断歩行者等がいる場合は、必ず一時停止



3 横断歩道手前で停止している車両の前方に出るときは、必ず一時停止



4 横断歩道手前の追い越し・追い抜き禁止



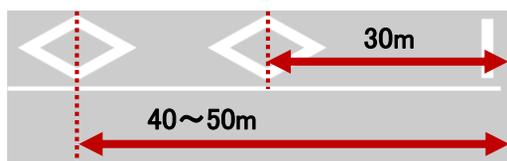
3. 横断歩道付近の道路標識・道路標示

日頃から、横断歩道に関する道路標識や道路標示を意識し、横断歩道付近に歩行者等がないか注意して、走行しましょう。

横断歩道の標識



ダイヤモンドマーク



ダイヤモンドマークは、この先に横断歩道等があることを示しています。このマークは、横断歩道の40～50m手前と、30m手前の2カ所に表示されています。

令和4年秋の全国交通安全運動の全国重点項目の一つとして、歩行者の安全確保が掲げられています。ドライバー一人一人が思いやりのある運転を心がけ、**横断歩道での歩行者優先が当たり前**となる社会の実現を目指しましょう。

損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
 <公式ウェブサイト> <https://www.sompo-japan.co.jp>

SOMPOリスクマネジメント株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1
 <公式ウェブサイト> <https://www.sompo-rc.co.jp>

お問い合わせ先

